

「とちぎ創生^{いちご}15戦略（第2期）」の計画期間延長について

R5(2023).7.31 総合政策課

「とちぎ創生15戦略（第2期）」の計画期間延長（終期：令和6年度→令和7年度）について報告するもの

1 背景

- ・ 国は、昨年12月、令和5(2023)年度から令和9(2027)年度までの5か年を計画期間とする「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定し、この中で、地方は、国の総合戦略を勘案し、地方版総合戦略を改訂するよう努めるものとしている。
- ・ 本県では、県版総合戦略「とちぎ創生15戦略（第2期）」に掲げる15の戦略を「とちぎ未来創造プラン」の各プロジェクトに組み込み、相互に連携を図りながら、喫緊の課題である人口減少問題の克服に取り組んでいるが、計画期間に1年のズレがある。
- ・ 国では、「総合計画と地方版総合戦略を一つのものとして策定することは可能」との見解を示しており、他県においては、総合計画と地方版総合戦略を一本化する例が増えている状況にある。

【参考】

総合計画と地方版総合戦略の統合状況（R5.5.1時点）

統合済み	15
統合予定あり*	7
統合予定なし*	25
計	47

※検討中を含む
（石川県調査結果等を基に作成）

2 方向性

15戦略の計画期間を令和7(2025)年度まで1年間延長する改訂を年内に行い、令和8(2026)年度から15戦略の次期戦略と「とちぎ未来創造プラン」の次期プランを一本化する。

【改訂内容】

- ① 計画期間（終期）の変更
- ② 成果指標、重要業績評価指標（KPI）の目標値の変更*
- ③ 国総合戦略を踏まえたデジタル関連施策等の追加

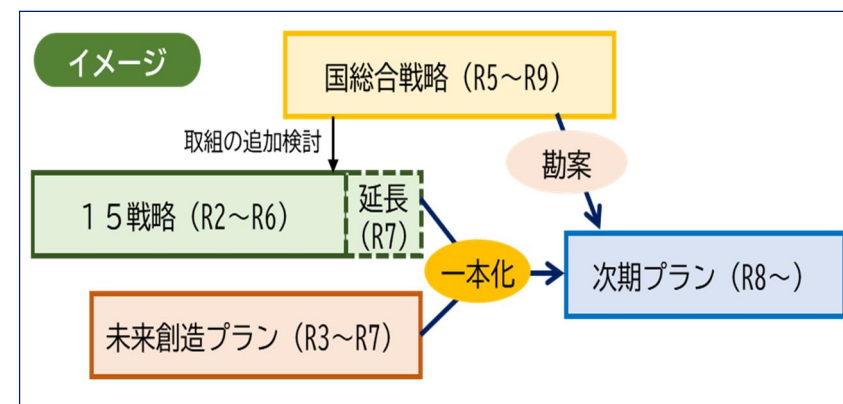
※目標値変更の考え方

基本的に、「とちぎ未来創造プラン」に同様の数値目標を設定している場合は、プランの目標値と整合性を図ることとし、それ以外については、達成状況を踏まえながら、期間延長分の目標値を再設定することとする。

【今後のスケジュール】

R5年10月 第2回とちぎ創生15戦略評価会議（改訂案の説明）

12月 改訂決定



デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像

総合戦略の基本的考え方

- ▶ テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、**社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。**
- ▶ **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- ▶ デジタル技術の活用は、その**実証の段階から実装の段階に着実に移行**しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化。**
- ▶ **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進**していくことが重要。

<総合戦略のポイント>

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ（工程表）**を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、**地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂。地域ビジョン実現に向け**、国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、**必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、**デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。**

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等



地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強かに推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等

